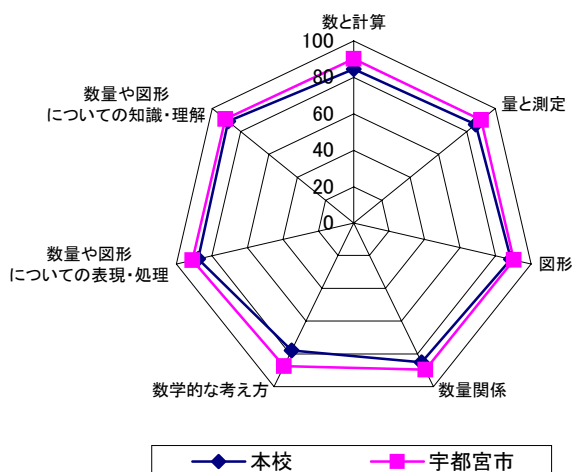


宇都宮市立豊郷南小学校第6学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の宇都宮市と本校の状況

		本年度	
		本校	宇都宮市
領域別	数と計算	84.5	90.2
	量と測定	86.2	90.0
	図形	88.5	90.1
	数量関係	85.1	89.5
観点別	数学的な考え方	77.8	87.4
	数量や図形についての表現・処理	87.7	90.9
	数量や図形についての知識・理解	88.8	90.7



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算 (84.5%)	最小公倍数の計算では、宇都宮市をわずかに正答率が上回っている。分数の乗法や除法についても概ね理解している。しかし、異分母分数の減法では正答率が8割で、十分理解しているとはいえない。	プリントを活用し計算力を向上させ、計算力の定着に努める。また、計算ドリルを復習することで異分母分数の加法減法を再度確認し、基礎力をつけるようにしていく。分数の乗法や除法についても数多く問題を解くことで、更に計算力が付くよう努力したい。
量と測定 (86.2%)	速さについては、宇都宮市のほぼ平均である。体積の正答率が低いので、体積を求める公式や方法を十分理解していないと思われる。	体積を求める公式を繰り返しノートに書いたり、図や式に表したりし、体積の基本を理解させたい。次に、プリント等を使い練習問題を解きながら視覚的にも理解できるようにしたい。速さについても、復習を中心に学習していく。
図形 (88.5%)	立方体の展開図や円柱については、9割以上の正答率で十分理解しているといえる。これに比べて、直方体の構成要素や展開図は、十分に理解しているとはいえない。	直方体や立方体の構成要素を、再度教科書など使って確認していく。また、立方体や直方体の見取図や展開図を、プリントを使いながら描けるように練習をする。また、問題も解き一層理解できるように努める。
数量関係 (85.1%)	文字の値は十分理解しているが、分数の乗法の文章題の正答率が6割と低い。平均についても、学習内容の定着を図る必要がある。	分数の乗法は、教科書で再度丁寧に復習し、基本的考え方を理解させ、計算ドリルで復習をしていく。プリント学習をすることで、定着を図りたい。文字を使った式や平均とその利用でも、繰り返し学習していく。